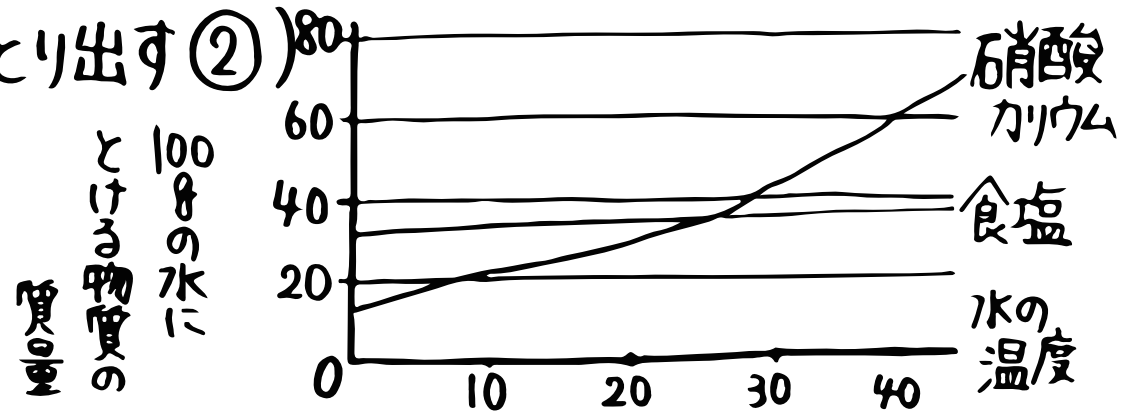


理科 (水にとけた物質をとり出す②)

① 物質が水にそれ以上とけることのできなくなった水溶液を① _____ という。そして、水100gの①にしたときにとけた物質の質量を② _____ といい、それを温度ごとのグラフにしたものを③ _____ という。また、②の差を利用して、結晶をとり出すことを④ _____ という。



グラフを見ると⑤ _____ の方が温度によってとける量が変わりやすいのが分かる。例えば、40°Cの水に、それぞれ60gの⑥ (硝) と⑦ (食) をとくと⑧ _____ は全部とけるけど、⑨ _____ は約⑩ _____ gとけ残る。また、全部とけた物質を、そのまま冷やして10°Cまで下げると約⑪ _____ gの⑫ _____ が出てくる。つまり、飽和水溶液の⑬ (硝) と⑭ (食) をそれぞれ温度を下げると⑮ _____ の方が⑯ _____ がたくさん出てくるんだよ!!